

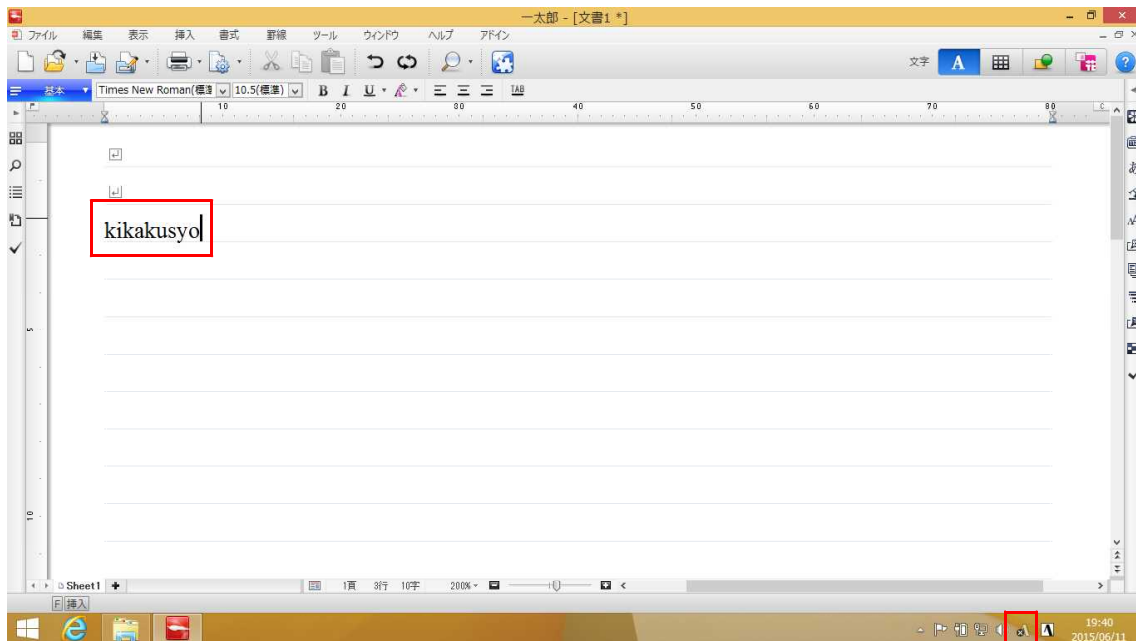
【ATOK 2015編】

ATOKがオフのまま入力してしまった文字列を変換するマル秘テク

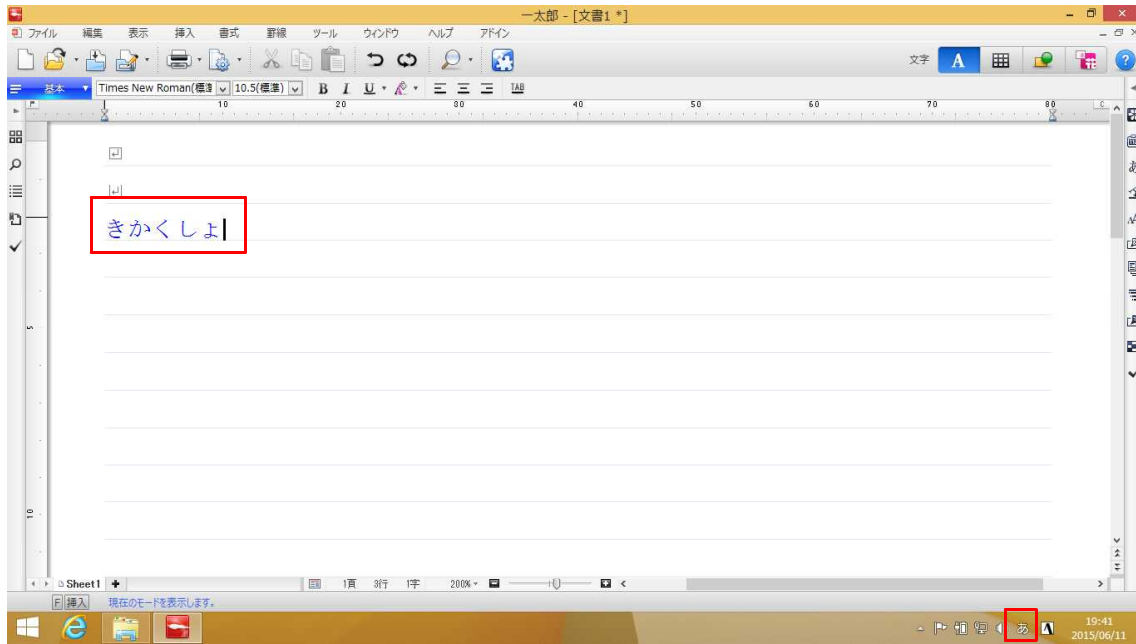
ATOKがオンのつもりでタイプし始め、画面にアルファベットが表示されているのを見て「しまった!」と思ったことはありませんか? 入力した文字列を削除して、ATOKをオンにし、あらためて入力するのは面倒で手間がかかります。[Ctrl] + [BackSpace] キーを押すことで、アルファベットで入力されている文字列を、日本語の読みに直すことができます※。

※Webブラウザなど、一部のアプリケーションでは、あらかじめ範囲指定が必要だったり、動作しなかったりする場合があります。

1. うっかり、ATOKがオフの状態を入力を行い、アルファベットが表示されてしまいました。[Ctrl] + [BackSpace] キーを押します。



2. ATOKがオンになり、日本語の読みになります。



3. 以降の操作は通常のATOKの文字入力と同じです。[スペース] キーで変換、[Enter] キーで確定できます。

